



さいたま市における継続的なエコ通勤の実施

芝海 潤 株式会社ライテック
さいたま市 環境局環境共生部環境対策課

取組概要

さいたま市では平成22年度より、市職員のエコ通勤を促進するため、株式会社ライテックが開発した「エコ通勤支援システム」を活用した継続的な取り組みを行っています。

平成22年度は、同年の新入職員約100名を対象に試験的な運用を開始し、平成23年度からはマイカー通勤をしている市職員まで対象を拡大して、現在（平成27年度）も継続して実施しています。

年度	対象	人数
平成22年度	新入職員	94名
平成23年度	マイカー通勤をしている市職員	約2,400名
平成24年度	同上	約2,400名
平成25年度	同上	約2,400名
平成26年度	同上	約2,400名
平成27年度	同上	約2,300名



エコ通勤支援システムの概要

○ エコ通勤支援システムとは

エコ通勤支援システムとは、エコ通勤の実施に係る実施主体や参加者の負担を軽減し、ゲーム性を持たせるよりエコ通勤を継続して実施していただくことが可能なWebシステムです。

○ エコ通勤支援システムの利用手順と特徴

① システムへのアクセス

エコ通勤支援サイトにアクセスし、登録したIDとPWを入力すると参加者個人ホームページが表示されます。

② 動機付け

エコ通勤のメリット、デメリットをWeb上でみることができます。

③ 通勤パターンの登録

これまでの通勤パターンや環境に優しいエコ通勤パターンをCO₂排出量や消費カロリーを見ながら検討しながら登録します。

④ 毎日の通勤の登録

日々の通勤行動について、③で登録した通勤パターンの中からワンクリックで登録していただきます。

⑤ 効果を把握

通勤行動を記録したあと、リアルタイムにエコ通勤の実施による効果が表示されエコ通勤の効果を実感していただくとともに、CO₂削減量によって移動距離が変わる「東海道五十三次ゲーム」や通勤記録回数などによってお宝がもらえる「お宝獲得ゲーム」によりエコ通勤を継続的に実施していただくことができます。

Point ① CO₂ や消費カロリーを考慮した通勤パターンが検討できる！

CO₂ 排出量や消費カロリーを試しながら、じっくりと通勤パターンを考えることが出来ます。

Point ② ワンクリックだから毎日の通勤登録もラクラク！

事前に登録しておいた通勤パターンを選択するだけなので、ちょっとした空き時間に場所や時間を気にせずに取り組めます。

Point ③ リアルタイムに効果を実感！ゲームでエコ通勤の継続的な実施も！

登録したエコ通勤の効果が、色々な表現で、リアルタイムに表示。また、2つのゲームで継続的な実施が期待できます。

通勤パターンは自宅からの交通手段を選択、所要時間を入力するだけです。

CO₂ 排出量や消費カロリーが表示されるので、1つの目安として検討がしやすくなります。

交通手段	所要時間(分)	CO ₂ 排出量(kg)	消費カロリー(kcal)
クルマ	15	0.760	16,830
バイク	15	0.910	20,025
鉄道	15	0.150	32,700
バス	15	0.150	32,700
自転車	30	0.000	16,500
徒歩	30	0.000	16,500
合計	30	0.910	20,025

登録可能期間は2週間前まで。

「普段の通勤」「エコ通勤(最大で5つのパターン)」「その他(出張など特別な場合)」「休み」の中から選択します。

エコ通勤のパターンの概要は画面の下の部分に表示されています。

通勤パターン	手段・所要時間	CO ₂ 削減量(kg)	消費カロリー増加量(kcal)
普段	クルマ(5分)+鉄道(10分)+徒歩(15分)	0.956	-3,115
エコ1	徒歩(5分)+鉄道(20分)+徒歩(5分)	0.556	149,485
エコ2	自転車(60分)	0.556	149,485

CO₂削減量と、消費カロリー増加量が、杉の本数やビール・クッキーの数で表示されます。

東海道五十三次ゲーム
日本橋から京都三條大橋まで誰が最初に着くか競争します。

現在のあなたの移動区間と次の宿場までの距離、累積距離が表示されます。

個人別・組織別のランキング
あなたのランキングとあなたの所属部署のランキングを見ることができます。

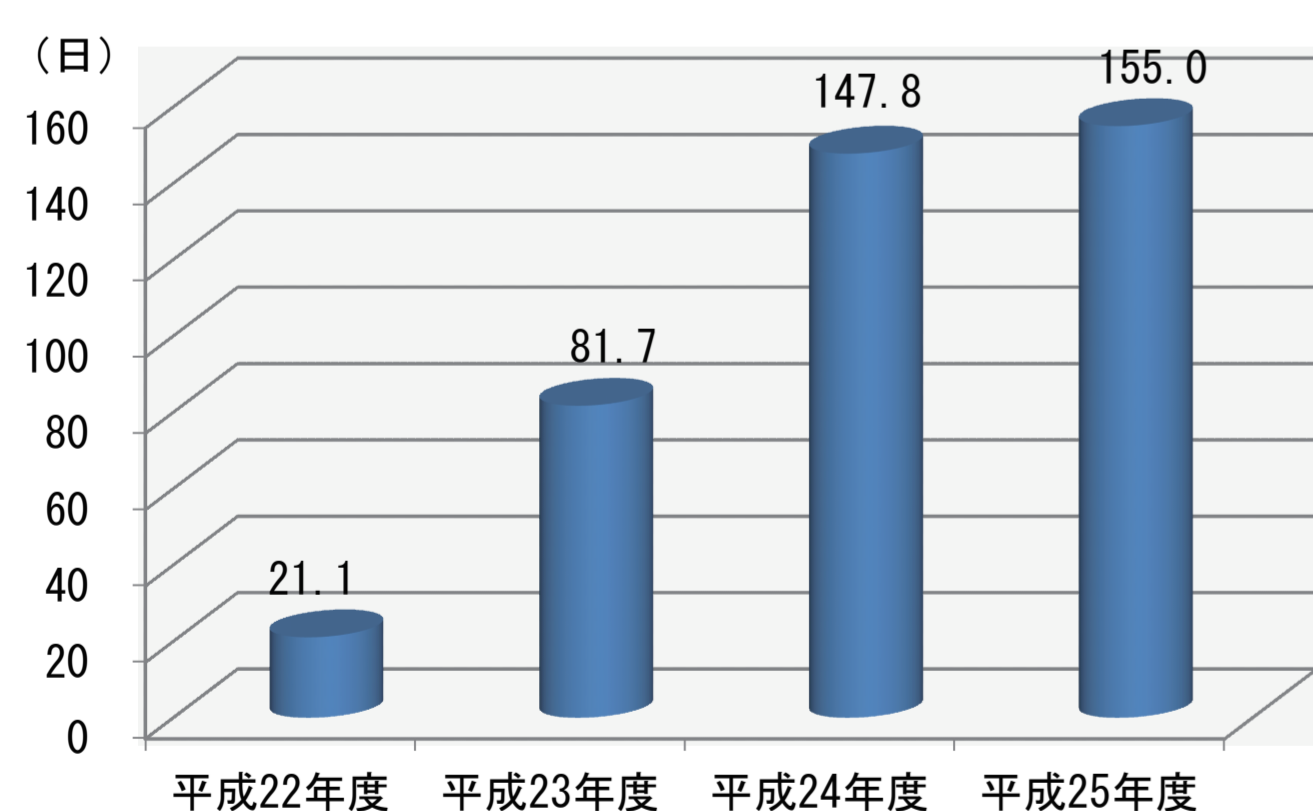
お宝探しゲーム
獲得ポイントに応じてお宝が出現します。

取組の効果

平成22年度から平成25年度にかけてのエコ通勤の実施効果は、次のとおりです。

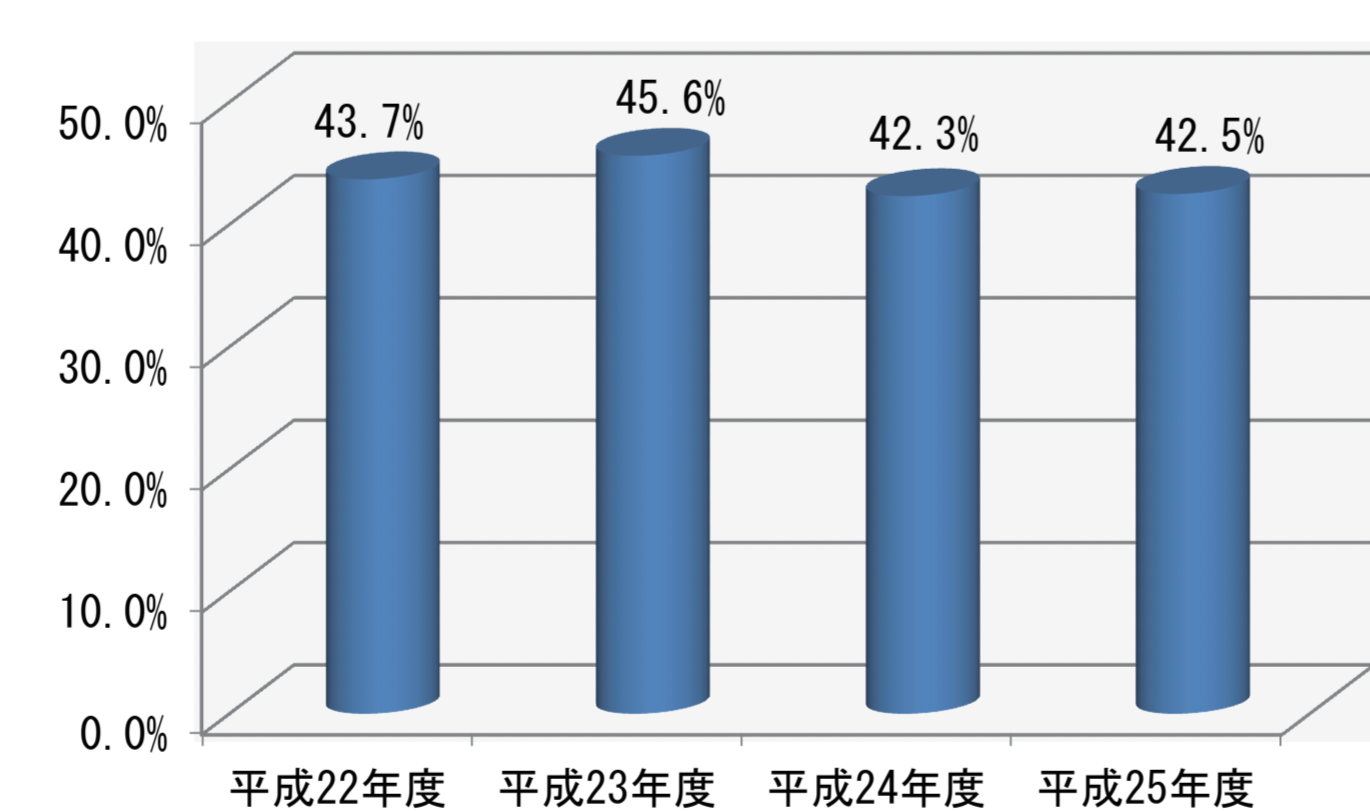
○ 1人当り参加日数

エコ通勤支援システムへの一人当りの参加日数は、年々増加しており、平成24・25年は一年間で150日程度の参加となっています。



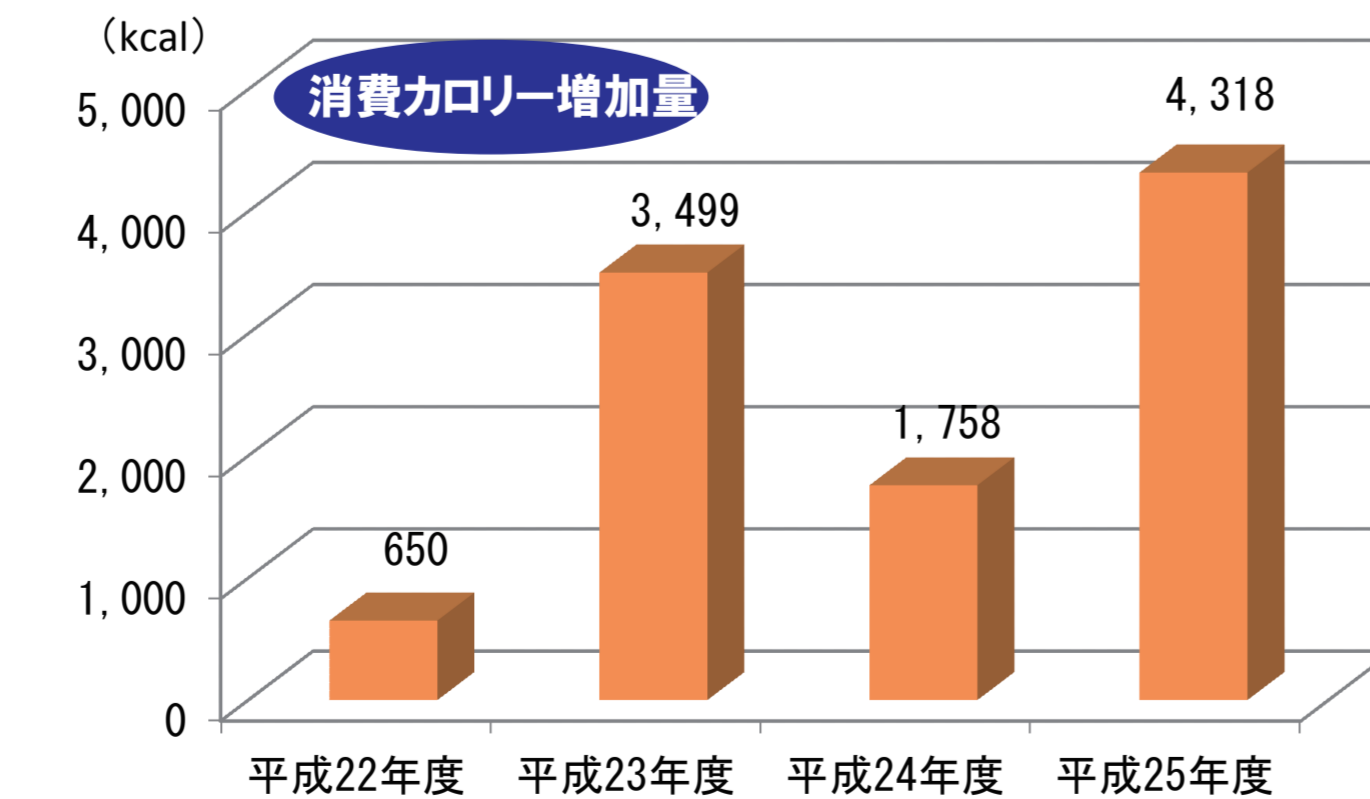
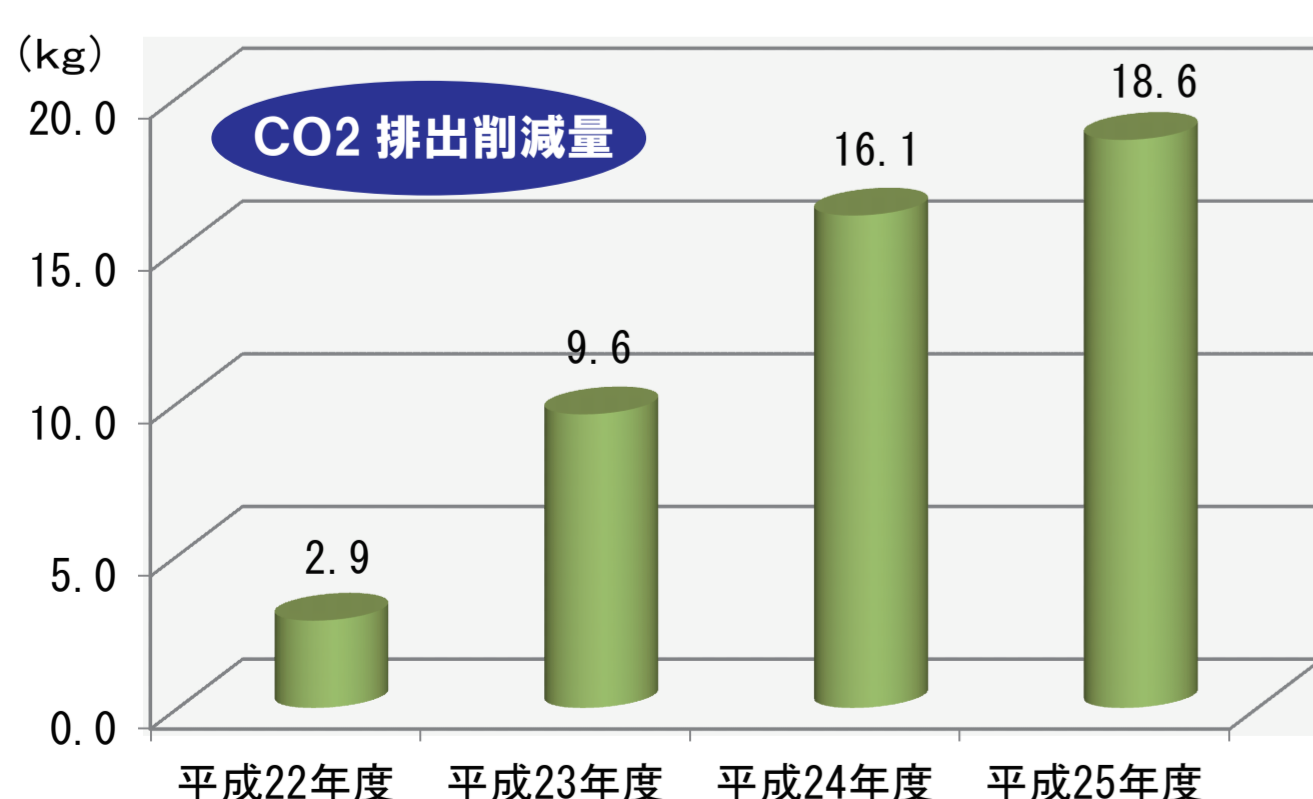
○ エコ通勤実施率

エコ通勤の実施率に大きな変動は見られません。



○ 1人当りCO₂ 排出削減量・消費カロリー増加量

CO₂ の排出削減量は、平成22年度の2.9kg/年から平成25年度では18.6kg/年と大きく増加しています。また、消費カロリーについても増加傾向となっており、エコ通勤の継続的な実施により、参加者が年々、効率的・効果的なエコ通勤を実施しているものと考えられます。

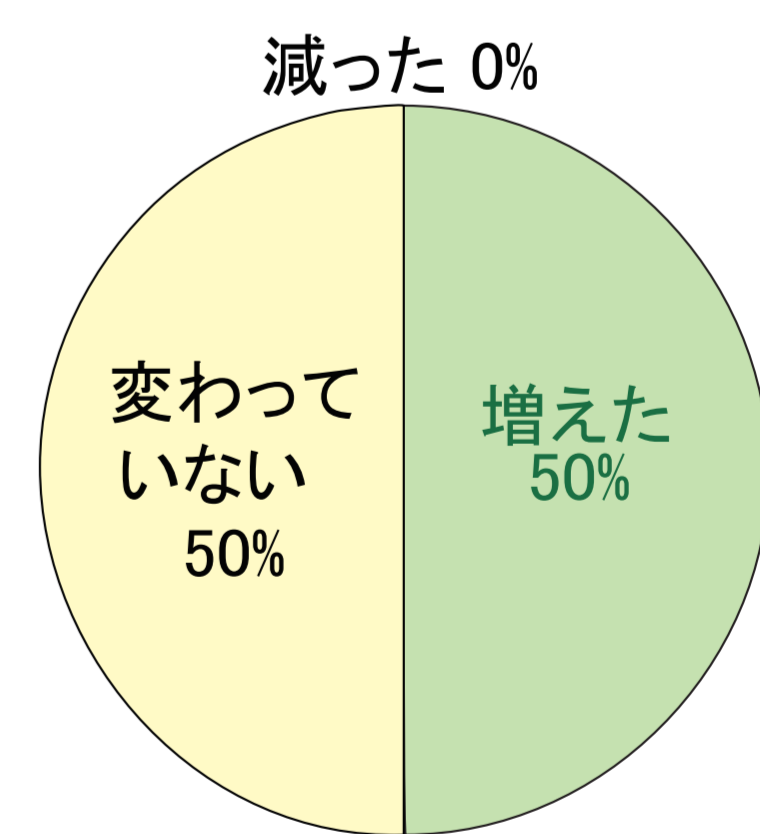


利用者の評価

平成22年に実施したアンケートで、エコ通勤支援システムに対する評価は次の通りです。

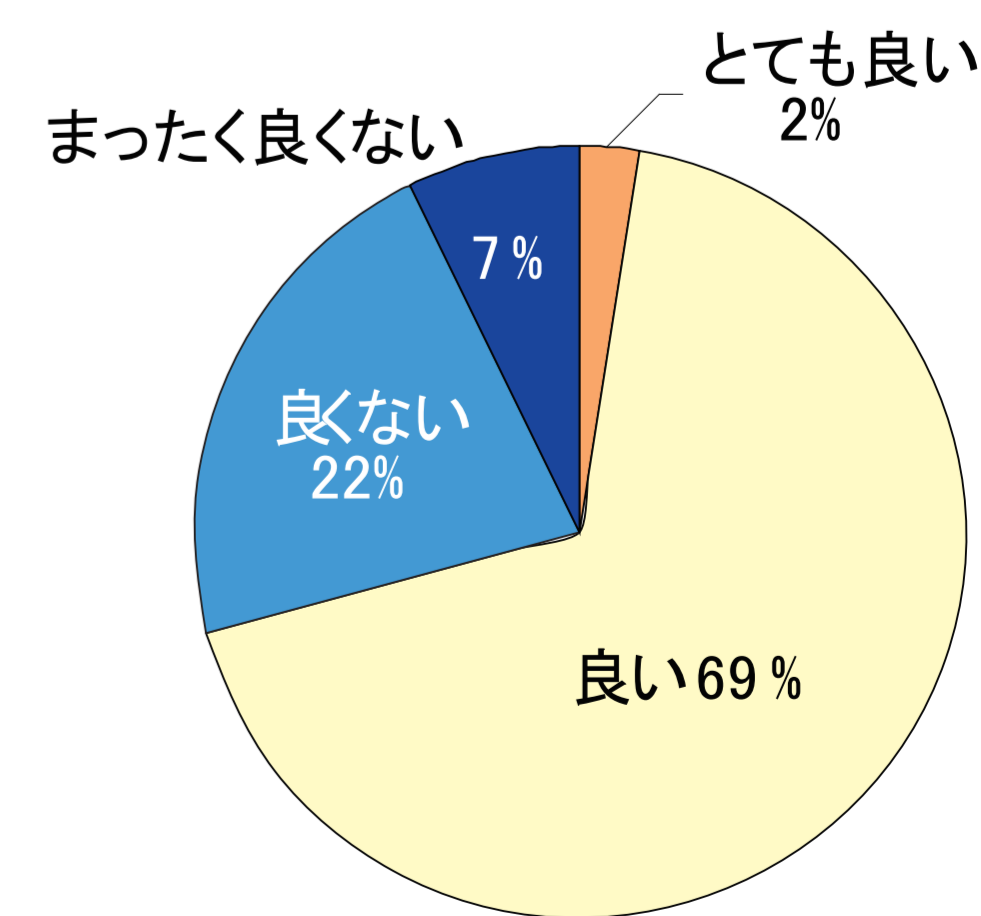
○ エコ通勤支援サイトを利用する前と比べて、エコ通勤へ取組む回数が増えましたか？

エコ通勤支援システムの利用によってエコ通勤が増えたという利用者は、約50%おり、エコ通勤支援システムによるエコ通勤の促進効果があったと考えられます。



○ エコ通勤支援サイトの使い勝手は良かったですか？

エコ通勤支援サイトの使い勝手は、約7割強の利用者が「良い」と回答していることから、利用者への負担が少ないシステムであると考えられます。



まとめ

○ エコ通勤の促進効果

→エコ通勤支援システムの利用により、平成22年でエコ通勤実施率が40%を超えており、その後も同程度のエコ通勤実施率が維持されています。

○ 継続により効率的・効果的なエコ通勤が増加

→時系列的なエコ通勤の効果を見ると、年々、1人当りのCO₂削減量や消費カロリー増加量は増加しており、継続的な実施による効率的・効果的なエコ通勤が増えているものと考えられます。

○ リアルタイムに効果がわかり、ゲームにより継続率も向上

→エコ通勤の効果がすぐわかり、またゲームなどにより継続的にエコ通勤を実施可能となっています。

どなたでも、無料でご利用することができます。ご利用したい方は、下記までお問い合わせください。

◆株式会社ライテック 03-5227-1864 担当：芝海(しかい) e-mail: shikai@litec.co.jp